

スライドショーの作成

2021-07-06 改定 三宅 節雄

1. Windows Movie Maker のインストール

Microsoft から提供されていた Windows Essentials 2012 は 2017 年 1 月 10 日に Microsoft のサポートが終了しました。サポートが終了すると共に Microsoft のホームページからのダウンロードはできなくなりました。

しかし、Internet Archive Wayback Machine にインストーラーは保存されており、今でも [ここからファイルをダウンロードできます](#)。(ファイルサイズは 130MB もありますからダウンロードには少し時間が掛かります) まずデスクトップへダウンロードをして下さい。

wlsetup-all.exe をダブルクリックします。何時もの様に『このアプリが…許可しますか』と聞いてきますので『はい』をクリックします。



Windows Essentials 全体のインストーラーですが、Microsoft のサポートが終了していることを理解した上で、目的とするアプリケーションだけをインストールすることにしましょう。

インストーラーを起動後の下記表示でインストールする製品の選択をクリックします。



次に下記の標示に変わりますが、既にインストール済みの場合には、欄が表示されません。

今回は Windows Movie Maker のインストールですから**フォトギャラリーとムービーメーカー**にを入れて、**他のプログラムのは外して**インストールをクリックします。



更に下記表示になった場合は Outlook を開いているときは閉じて、OK をクリックします。



インストールが開始されます。



インストールが終了すると下記表示になりますから、閉じるをクリックします。



使用許諾が表示された場合は承諾をクリックします



Microsoft へのログイン画面が出ることがありますが、ログインしなくても OK です。

2. スライドショーの作り方

事前準備：複数の写真を事前に準備して置いて下さい。

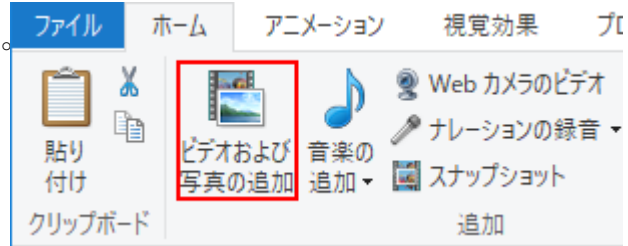
2-1. スタートから Windows Movie Maker を開く



2012 ではこの表示をクリック

2-2. ビデオおよび写真の追加をクリックして事前に

準備した写真を入れる。(下図の様な画面になります)



左側が写真(動画)の再生確認用画面で、右側が追加された写真です **音**

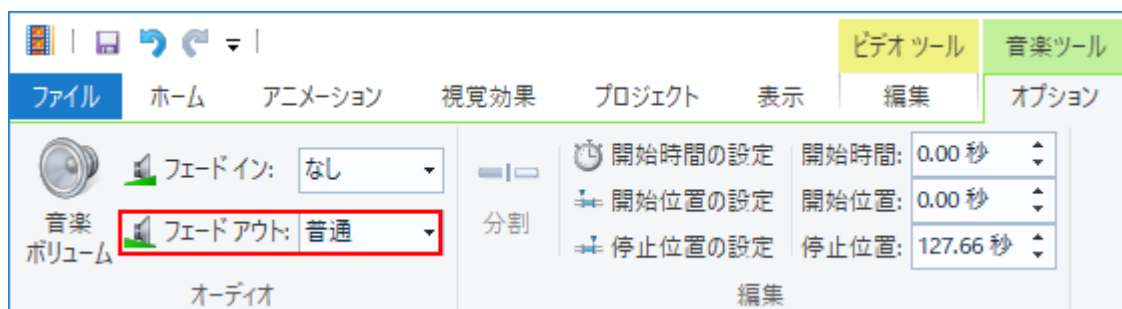
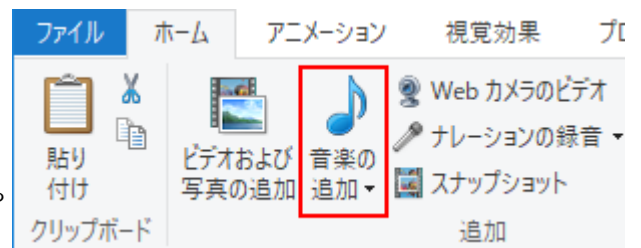
写真は左上から右上へ、次の段の左から右へという順番でスライドショーとして再生されますが、写真を D&D(クリックしたままで移動)すれば順番を入れ替える事も出来、右クリックで削除を選択あるいは写真をクリックして DEL キーを押せば削除する事も出来ます。

注：Movie Maker では毎回写真を参照しています。元写真を移動、削除するとプロジェクトから写真が表示できなくなります。

2-3. 音楽(BGM)の追加

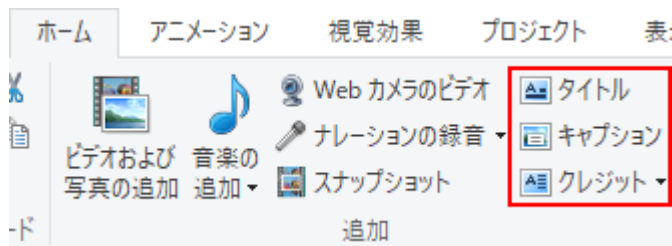
BGM は音楽の追加で挿入できます。

拡張子が MP3 や WAV であれば挿入できますが MID は使用できません。BGM を追加後に、音楽ツールをクリックすれば、フェードインやフェードアウトの設定ができます。

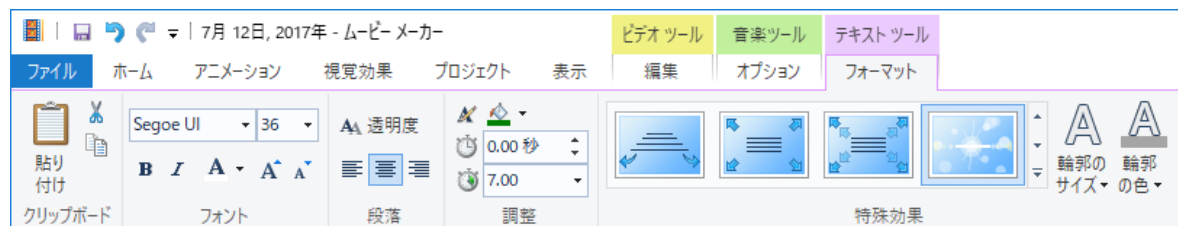


音量を次第に大きくするのがフェードインで、次第に小さくするのがフェードアウトで、通常はフェードアウトだけで良いと思います。

2-4. スライドショーのタイトルや写真に説明文を挿入する



タイトルをクリックすると下記の表示になり、スライドショーのタイトル日付等を入力できます。普通の文字入れ設定や、背景色、表示時間、文字表示の特殊効果が設定できます。



写真を選択してキャプションをクリックすれば、写真に説明文を挿入する事ができます。Word のテキストボックスと同じ要領です。

クレジットは後書^{あとがき}で撮影場所や、主だった記載したい項目を書き込みます。映画で俳優や監督、撮影協力等のエンディング・ロールの記載です。

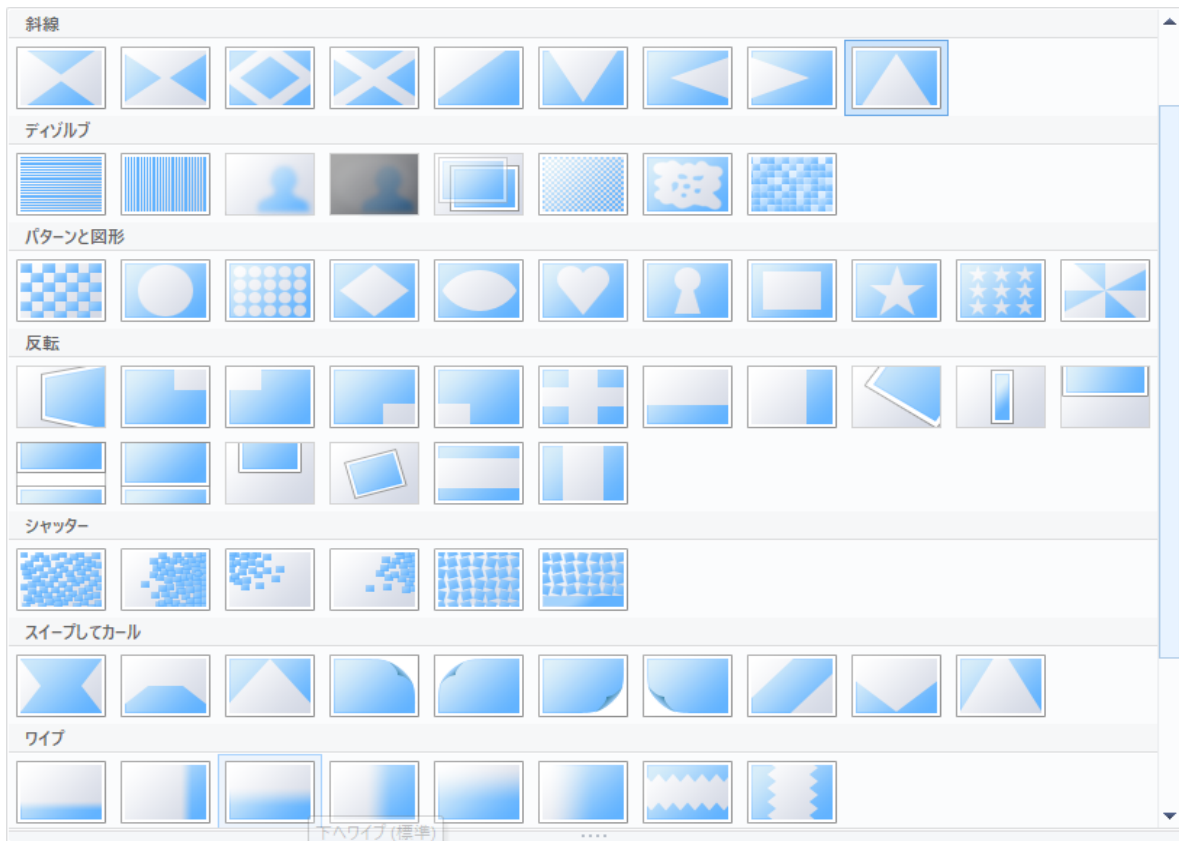


2-5. 写真の切換え方を選択する。

アニメーションをクリックすると、左側に下図のような各種切り替えパターンが表示されます。

写真をクリックすると、写真の左側に切り替え軸が出ます。

各種パターンの上にマウスを持って行けば切り替えパターンを確認することが出来、切り替えパターンをクリックすれば適用になります。



右側には、切り替え後の本来は静止の写真を微妙に変化させる方法を選択できます。



適用後は右図のような表示になります
移動および拡大を適用した場合には○で
示した表示が出ます。

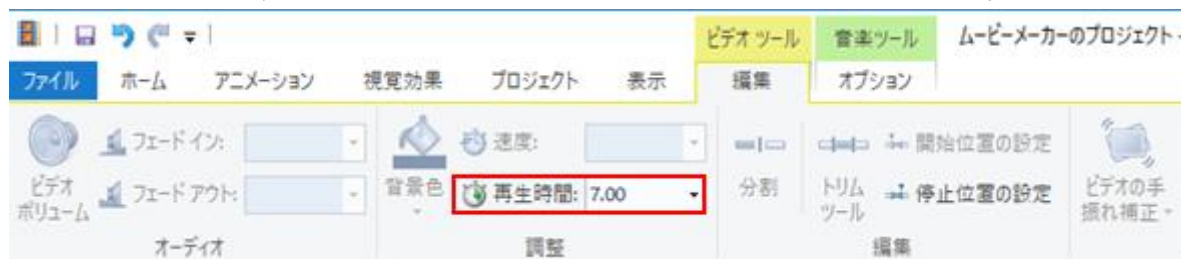


切替方法を適用
時間に比例はして
ない

写真の表示効果が適用
された場合に表示され
ます

2-6. 写真の再生時間

ビデオツール・編集で表示される再生時間で表示時間を変更できます。



2-7. テキストの表示時間

テキストツール・フォーマットで表示されるテ
キストの表示時間で表示時間を変更できま
す。



2-8. プロジェクトの縦横比

最近のカメラは撮影する画像の縦横比を変えることができますが、通
常の写真は4:3です。

動画ではデジタル放送(ハイビジョン)と同様に16:9で撮影されま
す。

従って通常の写真からスライドショーを16:9で作ると左右に黒い帯
が出ますがデジタルテレビで見るためには、元の写真を16:9に加工(トリミング)するか、
黒い帯を我慢するしかないですね。



2-9. プロジェクトの保存

ファイル→名前を付けてプロジェクトを保存→保存場所は必ず確認し、名前を付けて保存
します。

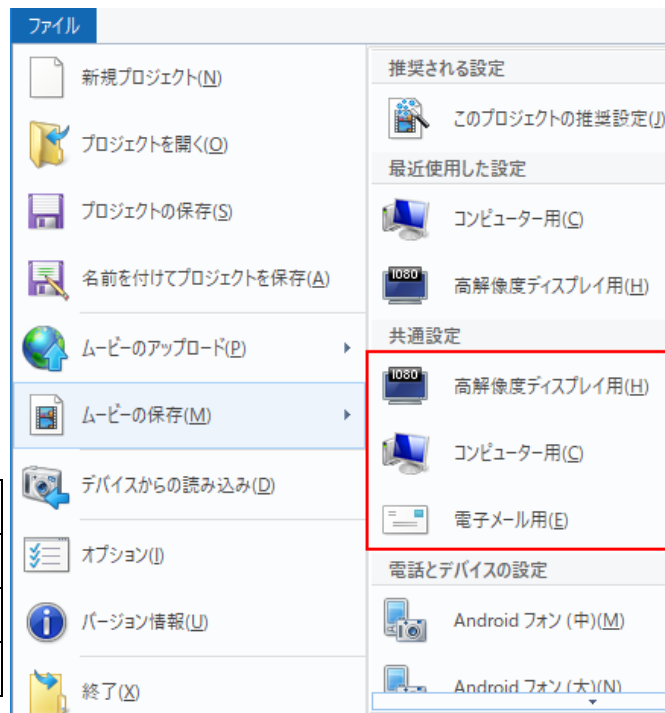
2-10. ムービーの保存

すべての設定が終わったらホームタブのムービーの保存の▼をクリックあるいは、ファイル→ムービーの保存から種類(画素数)を決めます。DVDに焼くのであれば高解像度ディスプレイ用にします。保存場所は必ず確認！

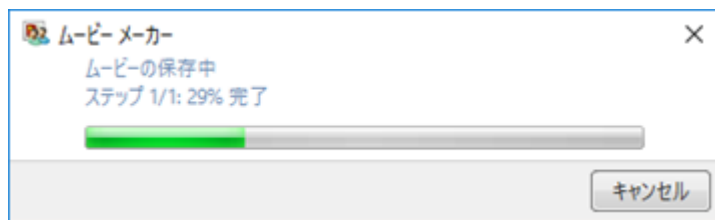
保存の種類と画素数の関係は下表の値です

保存の種類	画素数(ピクセル)
高解像度ディスプレイ用	1920×1080
コンピューター用	854×480
電子メール用	426×240

保存形式はmp4で実施します。



ムービーの保存を開始すると下記の表示になり、



保存が終了すると下記の表示になり、即再生もできます。

